

広報

あしや

1994年 (平成6年) 10月15日号

No.668

毎月1日・15日発行

発行/芦屋市役所(広報課)

☎0797-31-2121

〒659 兵庫県芦屋市精道町7番6号



JR芦屋駅北側に市営自転車駐車場が、十月末に完成し、十一月一日から市民の皆さまにご利用いただけます。これは、JR芦屋駅周辺の無秩序かつ大量に放置された自転車をなくすことにより、歩行者の安全を確保し、まちの美化を図るため、大原第2地区第一種市街地再開発事業「ラポルテ北館」内に建設されたものです。完成に伴い十一月一日以降同駅周辺地域を放置禁止区域として指定します。(JR芦屋駅南側周辺は平成五年八月一日に指定済みです。)

ご利用の自転車および原動機付自転車(五〇cc以下)は、必ず自転車駐車場に預けてください。

JR芦屋駅北自転車駐車場 申し込みは10月27日から

車種	利用区分	市内在住者 (含在勤在学)	
		1カ月	3カ月
自転車	定期使用	2,000円	5,500円
	一時使用	1日1回	100円
原動機付 自転車 (50cc以下)	定期使用	3,000円	8,200円
	一時使用	1日1回	200円

*生活保護受給者の世帯に属するかた、身体障害者手帳をお持ちのかたの定期使用は、5割を減免
*学生のかたの定期使用は、自転車のみ3割を減免

(施設概要)

場所 ラポルテ北館(1階、地下1、2階)
収容台数 自転車 876台
原動機付自転車 378台
*1階は一時利用、地階は定期利用
2段ラック上段は自転車
下段は原動機付自転車

利用時間 午前6時～午前0時
(定期使用申し込み受付)
受付期間 10月27日(木)～10月31日(月)
受付時間 午前8時～午後8時
受付場所 ラポルテ北館1階
JR芦屋駅北自転車駐車場内
その他 満車になり次第締め切ります
申し込みは1人1台に限ります

放置をなくして安全で快適なまちに

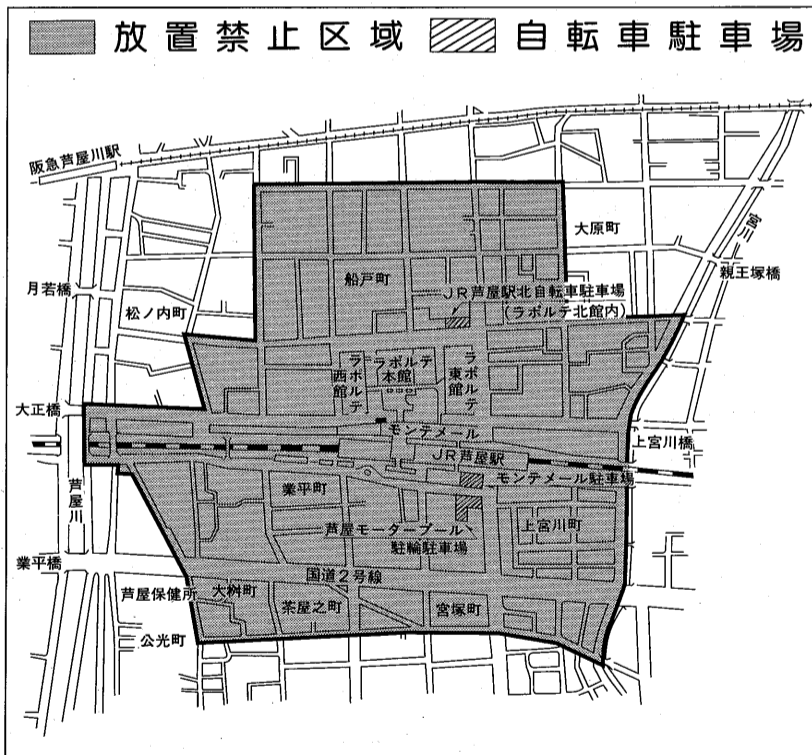
11月1日からJR芦屋駅周辺放置禁止区域を拡大

問い合わせ 交通安全課☎31-2121(内線2823)

市では、芦屋市自転車等の駐車秩序に関する条例により放置禁止区域を指定し、歩行者等の安全確保や、まちの美化に努めています。現在までに、阪神打出駅をはじめとし、阪急芦屋川駅、JR芦屋駅南や阪神芦屋駅周辺を放置禁止区域に指定してきました。これらの区域では、皆さんのご理解とご協力により放置自転車等は非常に減少しています。

JR芦屋駅北周辺でも、道路上に放置されている自転車等をなくすため、「ラポルテ北館」内に自転車駐車場が建設されました。収容台数は約千二百五十台で、十一月一日からご利用いただけます。

完成に伴い十一月一日以降同駅周辺地域を放置禁止区域として指定します。ご利用になった自転車等は自転車駐車場に預けるようにお願いします。なお、放置されている自転車等は、保管所へ移送し、一カ月間の保管の後、引き取りの無いものについては処分しますので、ご注意ください。



一滴の「水」も大切に

くご節
だ協水
さ力に
さい

問い合わせ
芦屋市水道部
☎38-2080

—あなたの声を市政に— 地区懇談会を開催します

市民の皆さまの声を市政に反映し、よりよいまちづくりを進めるため、右表の日程で、地区懇談会を開催します。

地区懇談会は、広報委員会(杉本貞夫委員長)が主催するもので、市民と行政のパイプ役として、毎年開催されています。今回も特にテーマは定めず、最初に行政側から、市政の近況についての報告をさせていただき、その後、皆さまがたから日ごろ感じておられること、教育、福祉、環境など、どんな分野にかかわることでも結構ですので、ご意見を述べていただきます。

懇談会には、市長はじめ市幹部が出席するほか、芦屋警察署、阪神県民局、県保健所からもご出席をいただき、皆さまのご意見やご要望に対し、その場でお答えいたします。

会場は小学校区単位で分けてありますが、該当校区の日程がご都合の悪い場合、ほかの会場にも自由にご参加ください。

地区懇談会日程・会場

日程	会場	対象校区
10月19日(水)	岩園幼稚園	岩園小・朝日ヶ丘小
10月20日(木)	山手幼稚園	山手小・三条小
10月21日(金)	芦屋浜住宅 管理センター	潮見小・浜風小
10月26日(水)	保健センター	精道小
10月27日(木)	宮川幼稚園	宮川小・打出浜小

各会場とも時間は13時30分から15時30分まで

☎問い合わせ●広報委員会事務局(生活文化課内)☎38-2007

教育のページ

豊かな心を育む体験活動

—中学校での取り組み—

大地とふれあう生産活動

潮見中学校

潮見中学校のめざす生徒像は、「自分・人・もの・街を大切にしている生徒」です。

一人ひとりの地道な努力により、家庭や学校や地域社会に自ら関わることを大切にする生徒の育成に努めています。

ふだん直接土にふれる機会の少ない状況の中で、本校では勤労生産的



中学校では、さまざまな教育活動のなかで、勤労生産的な体験や、社会に役立つ活動を積極的に進めています。今回は、季節ごとの野菜づくりをとおして、幼稚園児とともに収穫の喜びをわかちあう生徒たち、ベルマーク運動で、被災者や難民への救済活動をしている生徒たちの姿を紹介します。

社会に役立つベルマーク運動

山手中学校

夏の初めには、みどり学級の生徒がジャガイモ掘りにやってきました。秋には潮見幼稚園からの小さな来客があり、サツマイモ掘りに歓声をあげていました。特に本年度から、三年生の選択コースの『野菜の素描』『植物の生活史』の学習に、収穫したものを役立てています。

山手中学校では、生徒会活動の一つとして、ベルマーク運動を進めています。生徒自らが、年間活動計画を立て、ベルマーク運動をどう展開していくかについて話し合っています。

今年度の活動としては、まず、学期ごとのベルマーク大会があります。クラスごとにベルマークを集め、優秀なクラスを表彰します。といっても順位を競うのではなく、金賞一五〇〇点、銀賞一〇〇〇点、銅賞を七五〇点とし、集めた点数に応じて表彰するのです。一学期は、十六クラス中金賞が十三、銀賞は、銅賞二と全クラスが入賞しました。二・三学期は、さらに賞の基準を上げていく予定です。

春に実施した全校アンケートの結果、集めたベルマークは、半分を冷水機などの備品の購入にあて、残りの半分を被災地等の援助にあてることになりました。

な体験活動を重視し、その一例として畑での栽培活動をしています。土は、太陽の恵みを受け植物を生産してくれる基盤です。私たちの主食は土から生み出され、住居や生活の大部分がこの土に依存しています。「母なる大地」といわれるゆえんです。生徒たちは、校庭の一角に設けられた耕地を活用し、季節の作物栽培を行っています。

春には、鋤で耕し、畝をつくって肥料を施し、ピーマン・キュウリ・イチゴ・サツマイモ等の苗を植えます。

その気持ち 心の道路が 赤信号

潮見小学校 六年 永松 朋子 (差別をなくそう国民運動) 入選作品

ユニークでアイデアいっぱいの自由研究

芦屋市立学校園 自由研究・教育活動展／自由研究発表大会



テーマと発表者

- 1 「妹の成長記録」平井和樹(精道小学校6年生)・2 「迷走台風7号」松尾学(宮川小学校6年生)・3 「たばこと体の害」手代木信洋(山手小学校6年生)・4 「ふすまの研究」十佐近直子(岩園小学校6年生)・5 「食品添加物についての研究」坂倉未彩(朝日ヶ丘小学校6年生)・6 「電流を通す食品」千葉尚典(三条小学校6年生)・7

9月14日(水)から19日(月)まで、市民センターで自由研究・教育活動展が開催されました。夏休みに子どもたちが作った工作や自由研究が展示され、たくさんの市民のかたがたや保護者の皆さんが参観されました。「年々力作が増えている」「よく考えて、楽しんで作っていると感じた」などの声をいただきました。見に来た子どもたちには、「来年はくもやってみよう」という励みにもなったようです。子どもたちには、やはりゲーム的な作品が好まれ、その作品にさわって、遊んでみたかった、という声もありました。

17日(土)には、各小中学校から代表者1人が選ばれ、自由研究発表大会が開かれました。スライド・ビデオ・OHPなどの視聴覚機器を効果的に活用するなど、発表方法にも工夫が凝らされ、なかには、その場で天気図を書く子もいて感心させられました。どの発表もユニークさとアイデアに満ちあふれ、自分の足で稼ぎ、実際に自分で実験をした研究ばかりでした。会場には、来賓をはじめ、保護者や応援の児童生徒が集まり、盛況のうちに大会を終えることができました。

とになっています。この「援助活動」

は、前年度の生徒会が始めたもので、昨年は、北海道南西沖地震の被災地にある奥尻中学校と青苗中学校へ、集めたベルマークすべてを寄贈しました。

この運動をより活発にし、さらに

意義あるものにしていくために、山手中学校生徒会では、これからもさまざまな活動を行っています。

このページの問い合わせは、学校教育課(☎2087)へ。

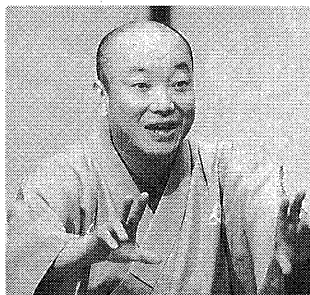
国際家族年シンポジウム 家族のあり方を考える

日時 10月28日(金)午後1時30分～3時30分
会場 ルナ・ホール

①基調講演「古代の家族と現代の家族」
講師 黒岩 重吾氏(作家)

②対談 白石 大介氏(武庫川女子大学教授)
田口 晶子氏(総理府参事官補)
北村 春江(芦屋市長)

入場無料。整理券必要(市役所、市民センター、女性センター、各集会所で配布)
問い合わせ●女性センター☎38-2023



前売り2500円 当日3000円

11月11日(金) 午後6時30分開演(6時開場)

はてな茶碗 桂 枝雀 独演会

みかんや 桂 わかば
寝る 桂 九
替え 桂 ね
かきとり 桂 ね
はてな茶碗 桂 ね

ルナ・ホール

- 次回のお知らせ
- クリスマス———コンサート
- 12月10日(土) 午後1時30分—
- プラハ少年少女合唱団
- 賛助：芦屋少年少女合唱団

発売所 <芦屋>市民センター内グリル業平、芦屋市役所売店、大丸芦屋店1階商品券売場
モンテメール大蓄<大阪・神戸>チケット・セゾン、チケットぴあ、関西プレイガイド協会

この「広報あしや」を公演当日ご持参のかたは、当日券を前売券料金扱いとします。
*前売券が売り切れの場合、当日券を発行しませんので、上記の扱いも中止となります。

問い合わせ 芦屋市文化振興財団 業平町8-24 (☎31-4962)